

令和6年 第2回定例会

会期 6月4日(火)～7日(金)

6/4	一般質問	中津川議員 (P2) 秋田谷議員・寺嶋議員 (P3) 井上議員・飯田議員 (P4) 南雲議員 (P5)
6/5	一般質問	北村議員 (P5) 吉田議員・武尾議員 (P6) 田代議員 (P7)
6/6	委員会審査 委員会調査	産業厚生常任委員会(条例) 総務文教常任委員会
6/7	議案審議等	委員会報告2件(条例)、議案3件(条例・契約・補正予算)、報告2件(継続費ほか)ほか

第2回定例会は、6月4日から7日までの4日間の会期で開催されました。条例の一部改正1件、契約1件、補正予算1件を審議し、報告2件(繰越明許費繰越計算書、継続費繰越計算書)を受けました。令和5年第4回定例会において付託された「松田町西平畑公園の管理に関する条例」、産業厚生常任委員会より本会議で報告があり、いずれも修正可決されました。

一般質問

ここが聞きたい

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業等の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。町では、一般質問の録画映像をYouTubeにて公開しています。

スマートフォン等をご利用の方は、各議員のQRコードを読み取りご覧ください。パソコン等から視聴される方は「**松田町議会 YouTube**」と検索していただくと、ご覧いただけます。

町営水道事業の現状と課題を踏まえた今後の健全経営について



質問者

中津川 定雄 議員



町民の快適な暮らしを支えている水道事業は、給水人口の減少など水道事業を取り巻く環境が大きく変化してきている。そこで、持続可能な健全経営の観点から次のことについて伺う。

【質】水道事業における経営・運営の現状と課題について。

【答】水道事業は、水道料金収入をもって経営に必要な費用を賄わなければならないが、給水人口の減少による料金収入の低下や老朽化している水道施設の更新に多額の費用を要すること、昨今の燃料費の高騰など水道事業の経営は益々困難さを増すことが想定される。

【質】寄簡易水道事業は厳しい経営状況とされているが、今後の健全経営の取り組み方針について。

水道料金の改定は最大限に手を尽くしてから



回答 (町長)

【答】健全経営のためには水道使用量を増やす必要があるため、新たな事業として、寄地区に特化した子育て世帯等を支援する「移住促進奨励金」により移住者の増加を図ると共に、関係人口を増加させるため「スポーツツーリズムの推進」等を

宇津茂配水池



図ついでいく。

【質】今後、水道施設の更新などに多額の費用が必要となるが、受益者負担の原則を踏まえた水道料金改定の考え方について。

【答】当町の水道料金は同規模自治体の中で全国で5番目に安いとされ、31年間料金改定をせず、安い水道料金を維持してきた。給水人口の減少による料金収入が大幅に減少し、今後も事業資金が不足することが見込まれるが、安全で安心な水道水を将来に向けて安定供給することが責務なので今後も最大限対応する。なお、料金の改定は水道事業運営審議会の答申を踏まえ検討する。